

プレスリリース

平成25年7月30日
近畿中国森林管理局

7月26日からの大雨に伴う山口及び島根県の山地災害発生箇所に係る
ヘリコプターによる現地調査の実施について

7月26日からの大雨により西日本から東北地方の広い範囲で大気の状態が非常に不安定となり、特に山口県と島根県では28日未明から300ミリを超える記録的な大雨が観測され浸水等による人的被害が及ぶとともに、土砂崩れによる道路不通も発生しているところであります。

このため、近畿中国森林管理局では、山地に起因する災害の発生状況を把握するため、山口県及び島根県の要請も踏まえ、これら2県の災害担当者及び(独)森林総合研究所の専門家等と合同で、ヘリコプターによる現地調査を下記のとおり実施しますので、お知らせします。

記

- 日時 山口県：平成25年7月31日（水） 9：00～（2時間程度）
2回目の時間は当日決定。
※出発時間は天候により変更があります。
島根県：平成25年7月30日（火）11：30～（2時間程度）
2回目の時間は1回目の飛行後決定。
- 出発空港 山口県：宇部空港
島根県：石見空港
- 調査箇所 山口県：山口市等の国有林及び民有林
島根県：津和野町等の国有林及び民有林
- 専門家等 (独)森林総合研究所 水土保持研究領域 大丸山地災害研究室長ほか

【問い合わせ先】

近畿中国森林管理局 計画保全部 治山課
治山課長 徳留 善幸
〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-75
TEL：06-6881-3486
FAX：06-6355-2758